

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	総務	局	行政	部	行革推進	課	
項目	1-1	「事務事業の総点検」の強化					
実施内容	本市の事務事業評価である「事務事業の総点検」については、公営企業会計（水道事業会計・下水道事業会計）や特別会計についても「事務事業の総点検」を導入します。また、事務事業の検証ツールである「事務事業総点検シート」を改訂するとともに、2次点検に外部の専門的視点を活用した評価機能の構築を図ることにより、さらなる評価機能の強化及び事務事業の費用対効果の向上を図っていきます。						
目標	平成26年度 特別会計において「事務事業の総点検」を導入 平成26年度 2次点検における外部の専門的視点の活用 平成27年度 公営企業会計において「事務事業の総点検」を導入 (平成28年度追記)						
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度		
		● 事務事業総点検シートの改訂 ↔ 特別会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) ↔ 2次点検における外部の専門的視点の導入(7月～10月) ↔ 外部講師による研修会の実施	← 公営企業会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) ↔ 外部の専門的視点を入れた2次点検の強化(対象事業数の拡大)	事務事業の総点検(1次点検)の継続実施 7月～10月	↔ 効果的な外部評価の実施		
進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度			
	● 事務事業総点検シートの改訂 ↔ 特別会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) ↔ 2次点検における外部の専門的視点の導入(7月～10月)	← 事務事業評価システムについて検討・改善 ↔ 公営企業会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) ↔ 評価指標の適切性の向上を目的とした2次点検の実施(12月～1月)	● 事務事業総点検シートの改訂 ● 事務事業評価マニュアルの改訂(4月) ↔ 1次点検の実施(4月～6月) ↔ 2次点検の実施(8月) ● アンケートの実施、外部有識者への意見聴取の実施(11月)	内部評価の精度の向上 ↔ 1次点検の実施(4月～6月) ↔ 2次点検の実施			
数値目標		26年度	27年度	28年度	29年度		
	-	見込 -	-	-	-	-	
実績		26年度	27年度	28年度	29年度		
	-	実績 -	-	-	-	-	
評価	28年度	C	課題	事務事業評価マニュアルの改訂や2次点検を事業所管部局と行革推進課の協議形式で実施するなど、事務事業評価の質の向上に向けて取り組むことができた。しかしながら、総点検の有用性についてはまだ課題があり、評価結果をより活用できるようなシステムづくりが必要である。また、事務事業の改善・見直しによる単年度効果額は逡減傾向にある。			
			改善策	評価の質を確保するため、引き続き2次点検を効果的に実施する。併せて、効果的・効率的な総点検の実施に向けて、外部有識者からの意見や事業所管課に対して実施したアンケート結果等を踏まえながら、総点検の有効性が高い事業に対象事業を精査するなど、引き続き事務事業評価システムの運用方法について検討を行う。なお、単年度効果額は逡減傾向であるが、今後、限られた経営資源を最大限に有効活用する観点から事務事業の改善・見直しに引き続き取り組む。			
評価基準	A: 目標を上回って達成 B: 目標を概ね達成 C: 未達成						
備考							